

# 私たちの土地と 私たちの生活を守るために...

ドミエ・ヤダオ(カガヤン・バレー地方農民連合 地方評議会メンバー)



# イサベラ州サン・マリアノ町＝フィリピン北東端部



(地図)

カガヤン・バレー地方



イサベラ州

## サン・マリアノ町

- ・首都マニラから北部へ404km
- ・面積146,950ヘクタール
  - ＝フィリピンで最大の町
- ・地勢
  - ＝森林を主とし、海拔50～60mの範囲に広がる
- ・北部シエラ・マドレ自然公園(NSMNP)の一部
  - ＝フィリピンで最大の保護地区
  - ＝ルソン地方で最大の低地熱帯雨林保護地域(フタバガキ科の高木)

## 町の経済

- ・主に農業に依存
- ・人口44,718人の大半の生計手段
  - ＝農作物に依存
- ・29,264ヘクタール
  - ＝全面積の20.11%
  - ＝農業に利用

29,264ヘクタール＝耕作に利用可

- ・森林

- ・水田

- ・トウモロコシ畑

⇒主要な食料生産地

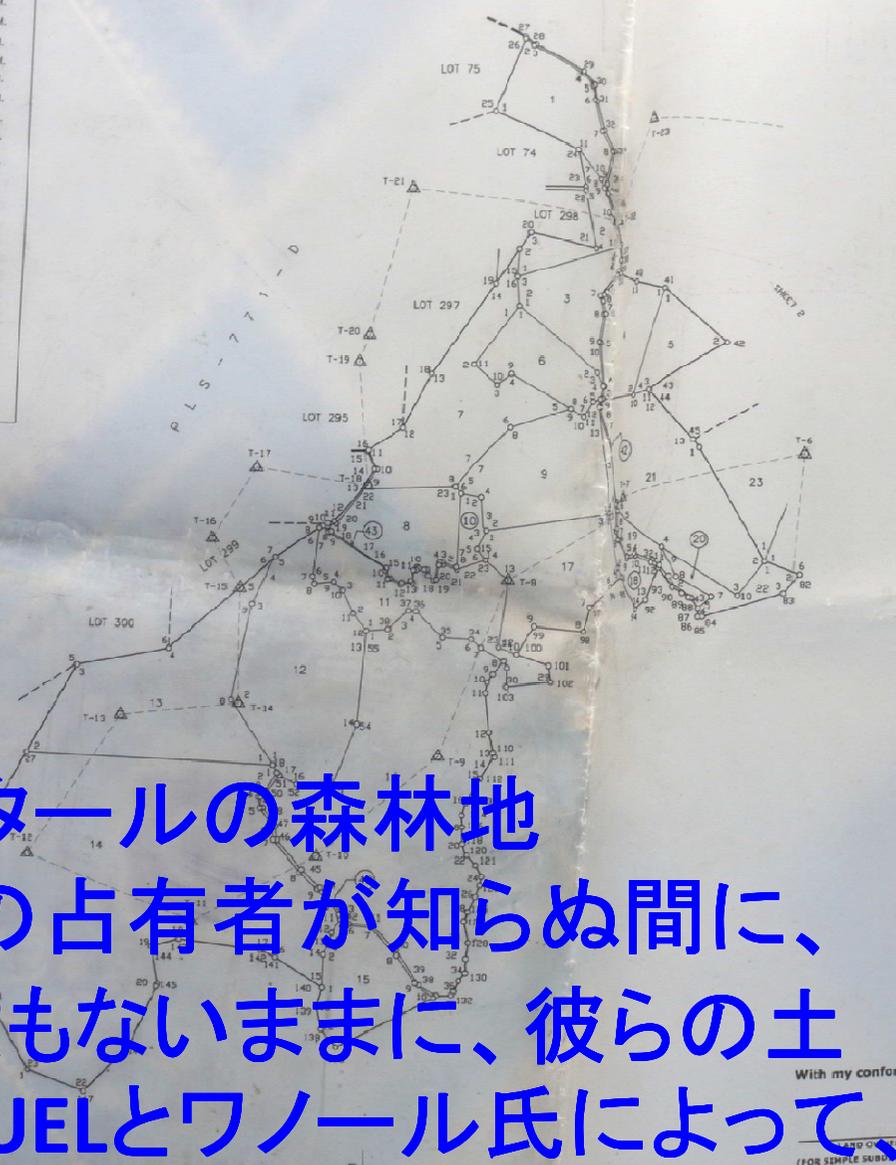
イサベラ州の食料庫

農民は、60年にわたり土地を所有し、耕作し、育んできたにもかかわらず、土地に対する歴史的・法的・道徳的権利を否定されている。  
先住民族は、大昔から彼らの部落が存在したと断言する。

農民の開拓者は、これらの土地を実質的に所有・管理する権利を否定されている。しかし、これらの土地は鉱山・木材・農業関連産業の会社の利用には開かれている。  
偽りの森林再生プロジェクト(ISF、CBFM、SIFMA)を通じて、農民の開拓者は、土地の権利を否定されている。

- ISF = 統合的社会林業
- CBFM = 地域社会を基盤とする森林管理
- SIFMA = 社会的産業森林管理契約

LOT NO.	CLAIMANTS	AREA
LOT 1		64,137 SQ.M.
LOT 2	LILIA GALLO	33,027 SQ.M.
LOT 3	ALFONSO VILLORIA	59,160 SQ.M.
LOT 4		69,868 SQ.M.
LOT 5	JULIO BANHAN	36,738 SQ.M.
LOT 6	ANTONIO VILLORIA	54,020 SQ.M.
LOT 7	TANDRA ESTATE	128,939 SQ.M.
LOT 8		70,642 SQ.M.
LOT 9	OSCAR GALLO	107,910 SQ.M.
LOT 10	EMILIO GALLO	13,061 SQ.M.
LOT 11	ROBERT PAHALON	102,260 SQ.M.
LOT 12	JOY-ANN WANOL	180,257 SQ.M.
LOT 13	JEFFKEY WANOL	185,437 SQ.M.
LOT 14	BOYET WANOL	643,684 SQ.M.
LOT 15	JOSE WANOL	67,539 SQ.M.
LOT 16	JESSEL WANOL	387,019 SQ.M.
LOT 17	ROBERTO DADI	109,018 SQ.M.
LOT 18	MIRGILO ENIFTO	28,926 SQ.M.
LOT 19	MIRGILO ENIFTO	12,274 SQ.M.
LOT 20	ARTHUR DADI	4,933 SQ.M.
LOT 21	OSCAR GALLO	156,649 SQ.M.
LOT 22		23,151 SQ.M.
LOT 42	ROAD	11,792 SQ.M.
LOT 43	ROAD	3,878 SQ.M.
LOT 44	ROAD	6,584 SQ.M.



ORIGINAL SURVEY \_\_\_\_\_ Surveyed \_\_\_\_\_ Approved \_\_\_\_\_  
 Cad / PLS / GSS \_\_\_\_\_  
 Lot No. \_\_\_\_\_ Patent No. \_\_\_\_\_ Date \_\_\_\_\_  
 Decreed \_\_\_\_\_ 20 \_\_\_\_\_ LRC Rec. No. \_\_\_\_\_  
 OCT No. \_\_\_\_\_ Dated \_\_\_\_\_ Issued to \_\_\_\_\_  
 TCT No. \_\_\_\_\_ Dated \_\_\_\_\_ Issued to \_\_\_\_\_

**SUBDIVISION  
 PLAN  
 OF LAND  
 AS SURVEYED FOR  
 ECOFUEL LAND DEVELOPMENT INC.  
 SITUATED IN THE**

RURBAN CODE : \_\_\_\_\_  
 BARANGAY OF : DEL PILAR  
 MUN. / CITY OF : SAN MATEO  
 PROVINCE OF : ISABELA  
 ISLAND OF : LUZON

CONTAINING AN AREA OF : 5,969,086 SQ. M  
 ZONE NO. : \_\_\_\_\_  
 PPCS - PTM/PRS 92;  
 BEARING : \_\_\_\_\_  
 SCALE 1 : 10,000

I hereby certify that this is a correct plan of the survey made by me personally, or under my direct supervision in conformity with the provisions of applicable laws of the Republic of the Philippines and the rules and regulations of the Department of Environment and Natural Resources.

I further certify that this plan accurately indicates the boundaries of the property as indicated to me on the ground by the survey claimant or his authorized representative and that I assume full responsibility for the technical correctness of the survey and the accuracy of the monument setting.

Date of survey \_\_\_\_\_  
 BENITO C. AMBATA, JR.  
 SURVEYING ENGINEER  
 Reg. Cert. No. : 4516 Date Exp. : 27-8  
 License No. : \_\_\_\_\_ Date : \_\_\_\_\_

Republic of the Philippines  
 Department of Environment and Natural Resources  
 Lands Management Services  
 Region Office 02  
 CARIG, TUGUEGARAO CITY, CAGAYAN

I hereby certify that the technical correctness of the survey plotted herein, the original fieldnotes and computation of which are on file in this office; wherefore, the same is hereby recommended for approval.

ALBERTO S. OBEDOZA, ENGR. V  
 CHIEF, REGIONAL SURVEYS DIVISIONS

APPROVED: \_\_\_\_\_  
 This approved plan, however, shall not be construed as title to the land.

ATTY. GIL A. AROMIN  
 REGIONAL TECHNICAL DIRECTOR  
 FOR LANDS

DATE RETURNED	REASON	RECEIVED BY

Position verified by \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_ Date \_\_\_\_\_  
 Plotted on P.M. \_\_\_\_\_ N \_\_\_\_\_ E by: \_\_\_\_\_  
 Field Notes checked by: \_\_\_\_\_  
 Computation checked by: \_\_\_\_\_  
 Astronomical / traverse / Lot Data \_\_\_\_\_  
 Plotted / Inked by: \_\_\_\_\_  
 Traced by: \_\_\_\_\_  
 Checked and Verified by: \_\_\_\_\_

ADDITIONAL INFORMATION AFTER DATE OF APPROVAL  
 SHEET 1 OF SHEET 2

With my conformity \_\_\_\_\_  
 LAND OWNER  
 (FOR SIMPLE SUBDIVISION ONLY)  
**VERIFICATION FEE**  
 Paid Under \_\_\_\_\_  
 O.R. No. \_\_\_\_\_  
 Date : \_\_\_\_\_  
 Lot / s \_\_\_\_\_ Corners \_\_\_\_\_

596.9ヘクタールの森林地  
 ⇒ 農民の占有者が知らぬ間に、  
 また、同意もないままに、彼らの土地がECOFUELとワノール氏によって強制的に調査された。

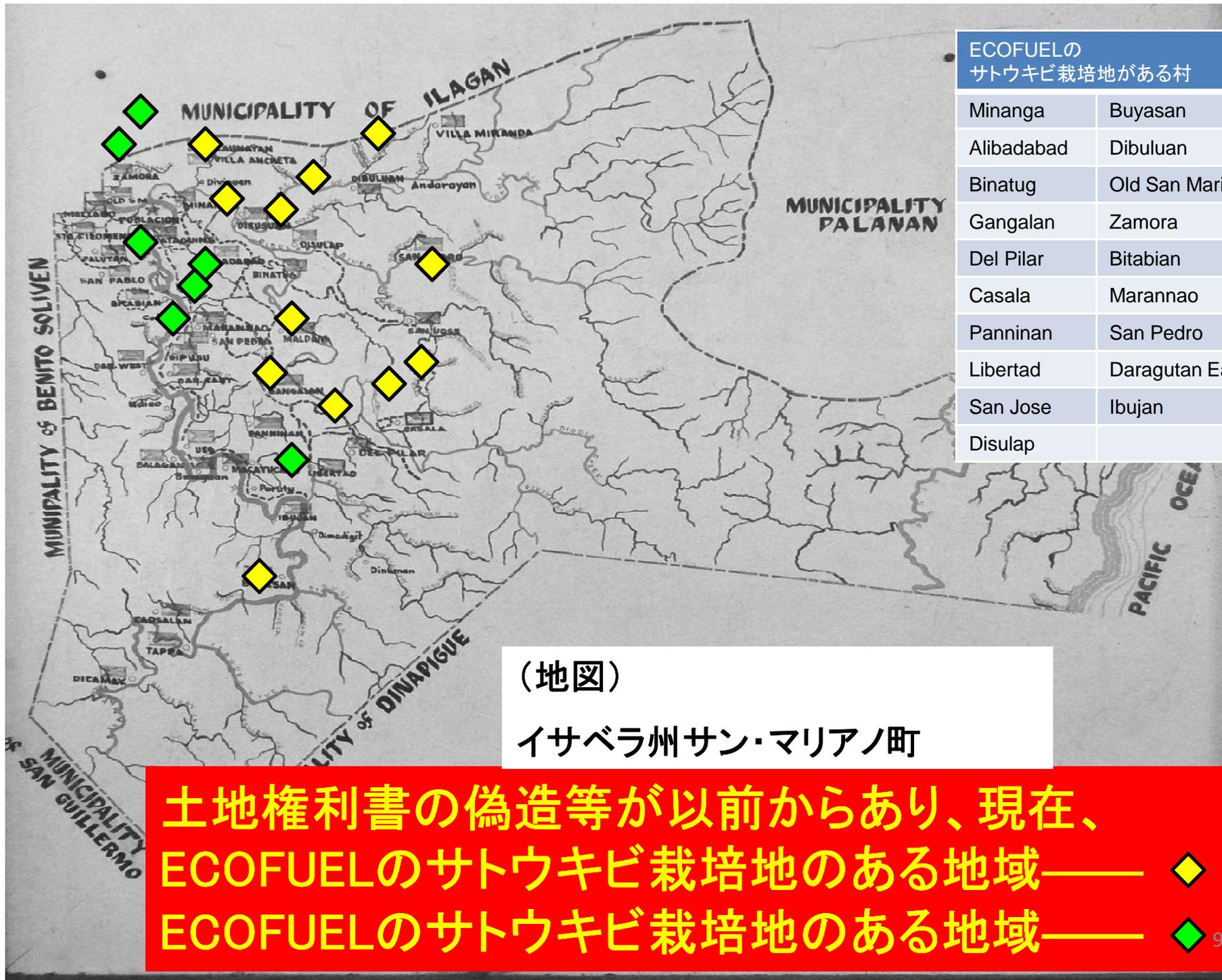
サン・マリアノ町デル・ピラー村で、農民が占有するSIFMA、および、森林地域145.7ヘクタールが、ワノール氏によって強制的に調査され、囲いこまれた後、バイオ・エタノール企業(の契約に)登録された。

サン・マリアノ町リベルタド村の農民は、彼らの土地をワノール氏によって強制的に調査された。そこに違法の牧場がつくられ、農民の作物は牛に食べられ、バナナは切り倒されてしまった。農民を追い立てた後、ワノール氏は当該農地をバイオ・エタノール事業(との契約)に登録した。

公有地入植譲渡証書のあるヘレミアス・ホビタ氏の土地は、異なる個人により(ECOFUELとの契約に)登録され、強制的にサトウキビが植えられた。

サン・マリアノ町アリバダバド村—パシタ・パディット氏の家族が1970年代から切り開き、水田を作った土地は、デオドロ・ゴー氏(エドガー・ゴー町長の父親)によって不正に土地権利書を取得され、現在、サトウキビを植えられている。

デル・ピラー村の公有地入植譲渡証書のある土地でさえ、強制的に調査され、ワノール氏の違法の牧場に囲いこまれた。パドレ氏の農作物も牛に食べられ、現在、農地はバイオ・エタノール企業用のサトウキビ栽培地で覆われている。



ECOFUELのサトウキビ栽培地がある村

Minanga	Buyasan
Alibadabad	Dibuluan
Binatug	Old San Mariano
Gangalan	Zamora
Del Pilar	Bitabian
Casala	Marannao
Panninan	San Pedro
Libertad	Daragutan East
San Jose	Ibujan
Disulap	

(地図)  
イサベラ州サン・マリアノ町

土地権利書の偽造等が以前からあり、現在、  
 ECOFUELのサトウキビ栽培地のある地域—— ◆  
 ECOFUELのサトウキビ栽培地のある地域—— ◆

サン・マリアノ町パンニナン村ーロセンド・イグナシオ一家(先住民族カリンガ)が30年以上にわたり占有し、耕作してきた土地は、2004年、土地権偽造のシンジケートによりヘルミナルとルイスの名義で、不当な土地権利書が作られた。イグナシオ一家は、彼らが割賦弁済しなくてはならない複数のCLOA(土地所有裁定証書)を付与された。2010年、公有地譲渡証書の原文を偽造する第2のシンジケートの一員であるグンディン・カリガルが、イグナシオ一家を追い立て、バイオ・エタノール企業へ土地をリースしようとした。

農地(分配された土地)の広範囲での差し押さえ：  
土地の支払いができない場合、偽造した土地権利書の名義となっている地主や、支払いのできる富裕層、あるいは、ECOFUELの土地リース契約から得た資金を使って支払いが可能になる無節操な個人らが、所有権回復をしようとする原因となる。

## バイオ・エタノール事業が入ってきた結果、 サン・マリアノ町の状況はどうなったか

- 農民の土地所有者が、農業労働者になる羽目に。食料生産地を占有していた農民が、サトウキビ農地の季節労働者に。
- 残された食料生産地域が徹底的な影響を受けることに。

### サトウキビの単一栽培は――

⇒ネズミやヘビ、イナゴの大量発生が激増

⇒集約的な栽培農業システムは、土壌の定期的な修復を妨げる

⇒生物多様性と生態系に損害

## 農民の緊急要請:

- 真の農地改革、土地を開拓した実際の耕作者や土地権を持たない農民に対する無償の(土地)分配
- 貧困層の農民コミュニティが利益を享受する農業向け政府支援プログラム
- 農民が収奪された農地の早急な所有権の回復
- (農地改革スキームの下での)土地差し押さえの早急な停止
- 不当な土地権利書の調査、有罪とされた者らの刑事訴追、不当な土地権利書の破棄
- バイオエタノール事業は、イサベラ州の農地や森林地から撤退すべき。(特に、所有権に疑問の残る土地、複数の対立する所有権の主張や土地利用に関する議論のある土地)
- 私たちの土地や天然資源を開発し、管理する優先権を外国企業に付与する国の方針の撤廃

# バイオ・エタノール製造のための サトウキビ栽培地における農業労働者の状況

## 賃金:

- 農業労働者の賃金 = 低賃金
- 賃金の支払いの遅れ
- 賃金の未支払い
- 記録されなかった労働時間の未支払い
- 不十分な賃金の更なる低賃金化措置

## 給付・福利厚生・

### 仕事の安全性:

- 提示した雇用条件の欺きSSS
  - 社会保障制度(SSS)
  - フィルヘルス(医療保険)
- プロテクターの非提供
- 備品(シャベル、鉄棒、レインコート等)の非提供

\* 奴隷のような扱いを受けた  
ミンダナオ島からの労働者

## • 2011年7月1日の事故

- 農業労働者を乗せたトラックが、サン・マリアノ町ビナトゥグ村クラウイタン集落で、深い谷間に落ちる事故
- 一人が死亡、40人が重傷
- ECOFUELは医療費を負担
- ECOFUELは日当150ペソを負傷者が再び働けるようになるまで付与すると約束。しかし、実現しなかった。
- EDOFUELは、各々に多かれ、少なかれ10,000ペソを支払ったが、彼らのニーズを満たすのには不十分だった。

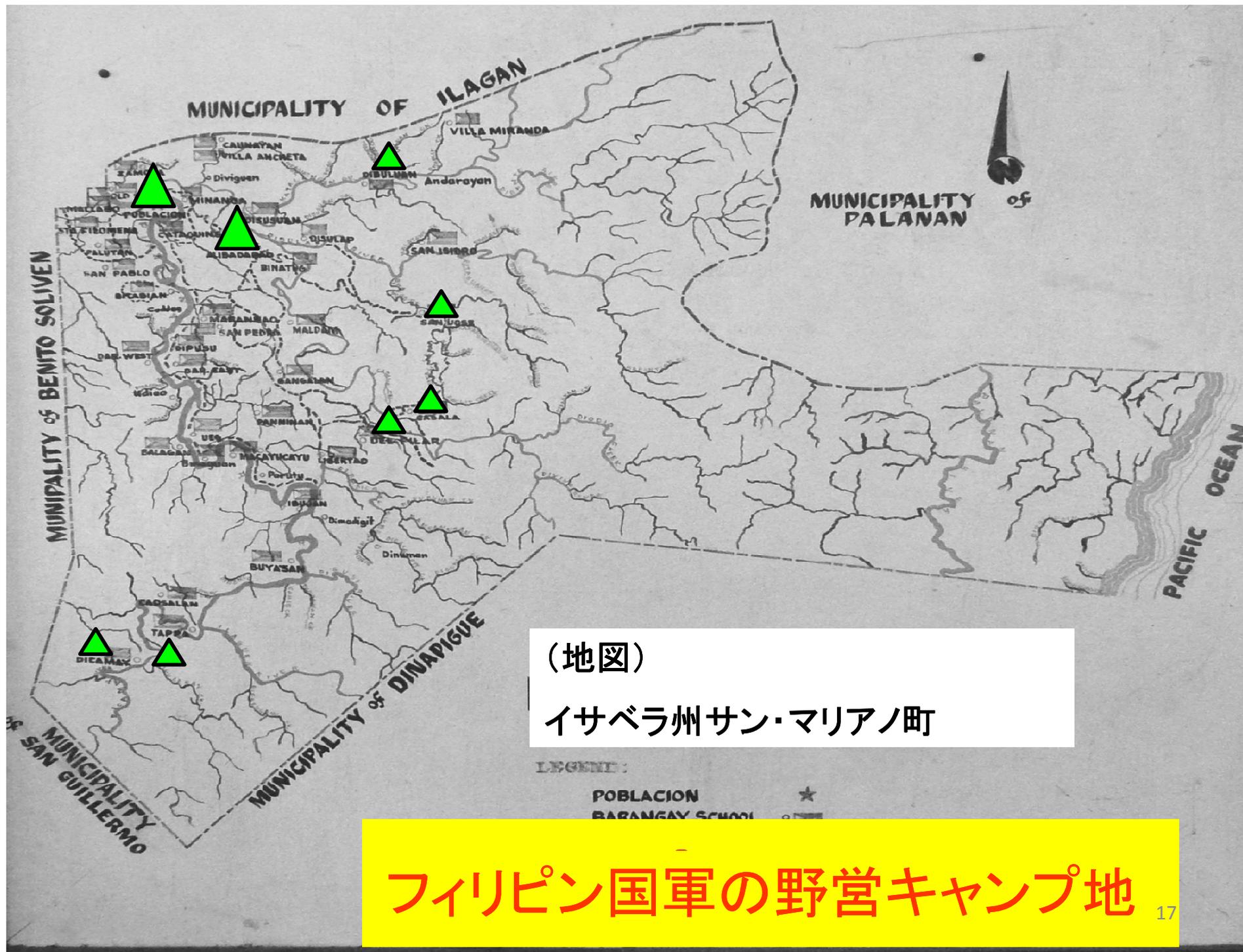
トラック事故の

犠牲者に対する

企業の約束の挫折

## 強まる抑圧と人権侵害

- ⇒ バイオ・エタノール事業に反対する住民への脅迫・嫌がらせ・監視
- ⇒ 村の選挙中における、事業に反対する候補者への軍の嫌がらせ
- ⇒ 農民リーダーの家に対する無差別発砲
- ⇒ 軍人による農民リーダー住居の侵害や令状無しでの搜索
- ⇒ 事業に反対する住民への村の自治体の社会サービス提供拒否（低所得者証明書の発行拒否、救援物資の提供拒否、社会福祉開発省による補助金享受者リストからの除名するとの脅し）
- ⇒ 事業に反対する農民リーダーへ浴びせられる不当な非難
- ⇒ 学校や住宅地域の側に数多く設置された軍の野営キャンプ地



# 高まる反対の声

2011年12月5日

カワヤン市にあるECOFUEL本部前での抗議活動

